



歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

☆今回訪ねたのは
「越山地区」"石の塔"

H18. 6. 3取材



24mの高さの石の塔。石のコケからしたたり落ちるしずくは、目の病気に良いとか。

秋 田県と青森県との境に鎮座する
という「石の塔」。いった

いどんなものなのでしょう。神秘的な雰囲気を感じます。なぜひいてみたい！今回は、石の塔登山とその後ホラ吹き大会に密着取材です。

石の塔へは、一般のかたの他に、越山小の3年生から6年生まで19人の子供たちも参加し、私はこちらに同行。校長先生に見送られながら、いざ出発！ッ。バスを降りて、始めは余裕の子供たちでしたが、小さな流れを渡ってからは、

いよいよ本格的な山道に。急な登りを何度か繰り返すと、さすがに元気なペチャクチャ行軍もだんまりを決め込んだみたい。

この石の塔は（エッヘン）、大鰐町の人たちが信仰の対象として祠を建て祭ってきたもの。今から11年前に大鰐町の方から、石の塔で交流を持ちましょうと誘いがあったのが始まり。石の塔で合流した後は、大鰐町に下り交流会

となりますが、この石の塔に

は、「石の塔見ねうち」であつてしゃべらいねぞ」という言い伝えがある

ことから、午前中石の塔まで登った人には大ボラが吹ける免許が交付され、午後からホラ吹きを競うというユニークな交流会が生まれました。大会名も「万国ホラ吹き大会」となんとBIG!

話を戻して...石の塔まで

はもうわずか。最後の急坂にあえぎ、ふと見上げると、これまで木々の景色が一変!

しばしばうぜん。大鰐町のジャンパー姿のスタッフから、一人ひとりにねぎらいの言葉と大法螺吹免許証をいただきました。



越山小全員無事登頂！1時間15分ほどで登りました。大鰐小の友達、たくさんできたかな？



これが「大法螺吹免許証」私もゲットしました。